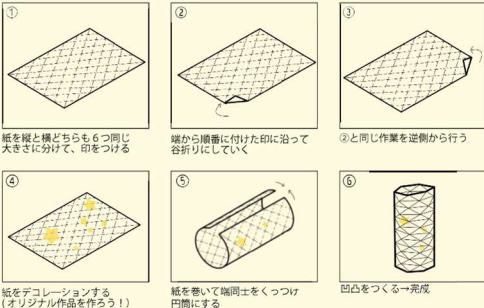


神戸大学<TEAM NADA> 「第 21 回 灘・夢ナリエ」 あかりワークショップ

神戸大学工学研究科建築学専攻 槻橋修

灘区で毎年開催している盆踊りイベント「灘・夢ナリエ」において実行委員会の活動を支援するとともに会場デザイン・インスタレーション制作ワークショップ開催などを企画・実行する。本年は「第 20 回 灘・夢ナリエ」(9 月 17 日(土)、六甲道南公園)における「夕方遊ぼう! 灘っ子 (15:00~17:30)」イベント「あかりワークショップ」のインスタレーション・デザイン企画およびワークショップの運営を行った。インスタレーションとして、地元有志の工務店・木材加工業者の技術指導のもと、学生が木製のフレーム (450mm×450mm×450mm) 60 個を事前に製作し、会場に設営した。そのフレームの中に子供たちが着色した紙製の行燈を展示し、LED ライト・アップする企画である。

作り方 (本日は短縮のため①~③は作業済みです。ぜひ家に帰ってやってみてください!)



我工務店さんのアトリエをお借りしてシェアウッズさんがカットしてくださった六甲の木材に刷毛で着色していく。



フレームを鮮やかに見せる塗料を選び、効率よく組み立てるための流れを工夫して、60 個のフレームを 3 日で制作しました!!



我工務店、シェアウッズ、灘区の皆様の力をお借りして、総員 15 人で組み立てた。歪みが無いよう調整しつつビスを打ち込み、フレームを大量生産。積み上げても安定感があり、人が座れるくらいの強度を実現。



フレーム同士を結束バンドで固定して(高さ限度は4つ、立体的に積んでいきます。座面を強ればベンチに...プランターとしても活用できます!)

子供たちが絵を描いてデザインした行燈にライトを取付け、行燈一つ一つが見えるようにその場でフレームを組み、飾っていく。



子供たちオリジナルの行燈はどれも個性があって、立体的に積んだフレームに飾るとさらに鮮やかな印象に。ブースの前がとても賑やかでした!

昼 あかりワークショップ



夜 明り 展示



子供向けのワークショップでしたが、夜の点灯時には大人の方も撮影しに訪れていました!!

